

◎地形の移り変わりと館山海軍航空隊建設

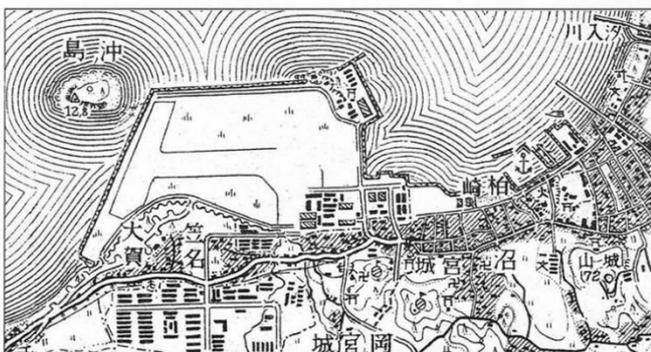
館山市立博物館『鏡ヶ浦をめぐる歴史』より



関東大震災以前は海苔養殖がさかんな浅瀬。沖ノ島・高ノ島が風光明媚な景勝地。1998年頃から海水浴始まる。1903年測量



関東大震災で隆起して砂浜が広がり、干潮時には高ノ島まで歩いて渡れる浅瀬になった。1929年修正

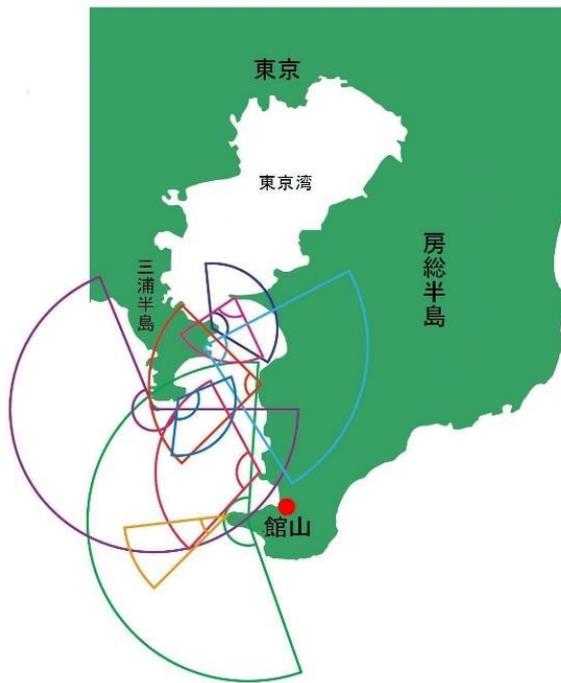


1930年に埋立により館山海軍航空隊ができ、高ノ島はその一面に取り込まれた。沖ノ島はまだつながっていない。1944年修正

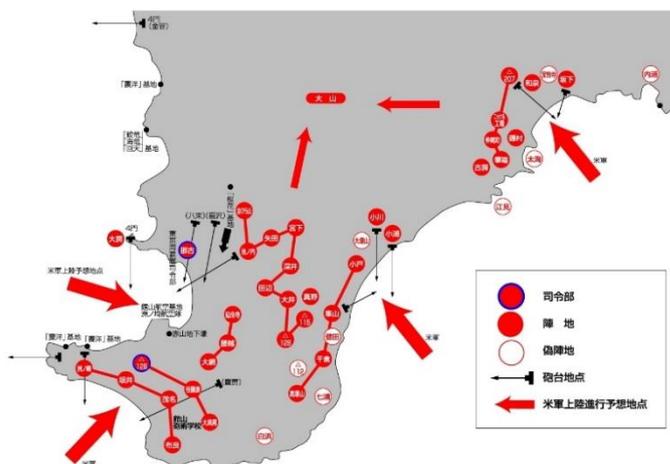
◎館山航空隊次期戦備計画位置図（1943年頃）



◎東京湾要塞砲台の構成と射界



◎本土決戦の作戦配備図（1945年）



◎米軍の日本本土侵攻計画「コロネット作戦」

